

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日：2022年2月17日

事業所名： 東部・西部子どもホーム

事業所職員及び保護者の方の御意見を踏まえ、自己評価の結果を公表します。
評価を踏まえて、事業所の運営における課題点及び改善すべき点を確認し、今後の運営に活かしていきます。

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標	
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	○			・利用児童が安全に活動できるよう常に配慮して計画・実施しています。	83%	0%	0%	17%	・工作したり運動したりその日の活動がゆったりと出来ている様子が見れる。	・今の状況の中でも保護者の方々に情報提供できる方法や機会を考えていきます。
	2 職員の適切な配置	○			・年間を通して職員研修の機会を設け、専門性の向上を目指しています。	71%	9%	0%	20%	・沢山の先生が見て下さり、お話も聞いたりできていると思う。	
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障がいの特性に応じた設備整備	○			・用途により使い分けたり、利用する方にわかりやすくするなど、現状の中で配慮しています。	86%	3%	0%	11%	・コロナの影響でドア越しでの引き渡しなので室内の環境や職員の状況まで把握できていません。	・施設を利用する全ての方にとってわかりやすい環境になるよう常に考えていきます。
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	○			・感染症を第一に考えながら、心地よく過ごせるよう環境になるよう努力しています。	89%	3%	0%	9%	・清掃も行き届いていてとてもきれいです。	
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	○				/	/	/	/		
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	○			・定期的に外部委員による審議会にて評価を行い、業務改善に努めています。	/	/	/	/		
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	○				/	/	/	/		・オンライン研修会など現在の状況に対応できる環境になってきているので、学びの機会も確保するよう努めていきます。
適切な支援の提供	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	○			・アセスメントをしっかりさせていただき、利用児童が楽しみながら頑張れるような計画を作成するよう心がけています。	97%	3%	0%	0%	・子どものことを考えて達成できるような目標・課題を設定して頂いている。	
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	○				91%	3%	0%	6%	・子どものことを考えて達成できるような目標・課題を設定して頂いている。	・担当、他児担当、他職種職員の意見も聞きながら多面的な見方で計画を作成し療育を行っています。
	3 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	○				/	/	/	/		

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた 改善内容・改善目標			
		はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見		
適切な支援の提供 (続き)	4	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	○				97%	3%	0%	0%	・子どもに向き合い状況に合わせて支援いただいています。	・モニタリングの機会に限らず、ご家族の希望や疑問にお応えしながら一緒に児童の支援に取り組んでいきます。	
	5	チーム全体での活動プログラムの立案	○			・各職員のアイデアをチームで話し合っ てブラッシュアップするようにしています。							
	6	活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	○			・季節の行事的な活動をしたり、子ども達の間で話題になっているものを取り入れたりするなどしています。	77%	17%	0%	6%	・限られた時間の中での活動なので似たような活動になることもあると思います。	・楽しみながら課題が達成できるように、児童が関心を持っているものを取り入れた活動の計画を立てるようにして心掛けます。	
	7	平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	○										
	8	支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	○			・事前に全体のねらいと役割分担、当日利用する児童の支援方法について確認しています。							
	9	支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	○			・日々振り返りを行い、活動内容や支援内容について振り返りに活かすようにしています。							
	10	日々の支援に関しての正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	○										
	11	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	○										
	関係機関との連携	1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議への参画	○									
		2	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	○			・主に保護者や相談支援専門員から情報をいただくことが中心です。						

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標	
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
関係機関との連携（続き）	3 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備		○		・必要に応じて意見や指示をいただけるようにしています。						
	4 児童発達支援事業所及び放課後等デイサービス事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有		○		・参加要請があれば支援会議の場で情報共有を行っています。						
	5 他の障害福祉サービス事業所等への円滑な移行支援のため、それまでの支援内容等についての十分な情報提供	○			・相談支援を介して情報提供を行っています。						
	6 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	○									
	7 児童発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障がいのない子どもと活動する機会の提供			○		20%	11%	23%	46%		・利用児童のプライバシーや交流先の受け入れ態勢を考慮しながら、少しずつ取り組んでいきます。
	8 事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営			○	・地域で活動している人を招き利用児童との交流を図っています。						・以前は市開催のイベントに参加していたが、また新たな機会を考えていきます。
保護者への説明責任・連携支援	1 支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	○			・その都度、担当ほか職員より説明させていただいています。	100%	0%	0%	0%	・丁寧に説明していただいた。	
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	○			・療育の中でも支援内容をお伝えしながら進めています。	100%	0%	0%	0%	・毎回時間をとってください説明をしてくれてとても分かりやすい。	
	3 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施			○	・ペアレント・トレーニングは行っていないが、送り迎えやモニタリングの時などに保護者の悩みや困りごとを聞く機会を持つようになっている。	60%	11%	9%	20%	・チラシみたいなのは貼られているが、それだけで終わっていると思います。	・ペアレント・トレーニングは実施していませんが、家族支援等に関する情報を提供させていただきます。

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標	
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
保護者への説明責任・連携支援（続き）	4	○			・日々の終了時に、その日の様子などできるだけお伝えしたりお聞きしたりしています。	89%	9%	0%	3%	・先生からもできることや苦手なことも教えてもらったりお話を毎回できている。	
	5	○			・必要であれば適切な機関へつながるよう支援しています。	83%	14%	0%	3%	・相談事があれば、その都度アドバイスを受けています。	・定期的なモニタリング、アセスメント時の他にも、相談やお話ができれば随時対応しています。
	6			○		6%	14%	29%	51%	・保護者会や父母会がないので保護者同士の関わり・繋がり場がないです。	・保護者会は無いので、感染予防に配慮しながら保護者同士のつながりができる集まりを企画していきます。
	7	○			・苦情受付体制は整えている。ご意見を頂いた場合には迅速に対応するようにしています。	57%	3%	0%	40%	・ゆっくりしたいときは、話を聞いて一日の過ごし方を考えてくれる。	・苦情や要望など保護者の方の思いを真摯に受け止め対応し、個人情報に配慮しながら発信するよう努めます。
	8	○			・お子さんや保護者の状況にあわせて、できるだけお子さんの様子について情報を共有できるよう努めています。	89%	6%	0%	6%		
	9	○			・子ども若者発達支援センターとしての会報やFacebookで行事の様子などをお伝えしています。	57%	6%	3%	34%		・個人情報に配慮しながら、できるだけ詳しい活動内容や予定などパレットレターやFacebookにより発信できるように努めます。
	10	○			・四国中央市個人情報保護条例を遵守し、個人情報の取り扱いには細心の注意を払っています。	83%	0%	0%	17%		
非常時等の対応	1	○				54%	14%	3%	29%	・マニュアルも定期的に見直し、少しでも不安に感じるところは話し合っ改善してほしいです。	・非常時対応マニュアルについてお知らせする機会を増やしたり、訓練の計画や様子などについてもお伝えしていきます。
	2	○			・利用児童全員が定期的に訓練に参加とはなっておりませんが、非常時に安全に避難誘導できるよう、定期的な訓練を実施しています。	40%	14%	0%	46%	・災害時、支援が必要な利用者への対応は予期せぬ事態が起こる可能性も高いと思います。	・次々と情報が更新されていく事柄にも対応できるよう努めていきます。

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた 改善内容・改善目標	
		はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
非常時等の 対応（ 続き）	3 虐待を防止するための職員研修機会の確保等の適切な対応	○				/	/	/	/	/	
	4 やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	○				/	/	/	/	/	
	5 食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	○			・必要な児童には、主治医からの指示に基づきマニュアルを作成しています。	/	/	/	/	/	
	6 ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	○				/	/	/	/	/	